

ご担当者様

第 39 回日本トレーニング科学会大会 企業展示ご協賛のお願い

拝啓

時下、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本トレーニング科学会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）の 2 日間、大阪成蹊大学駅前キャンパスにおいて「第 39 回日本トレーニング科学会大会」を開催いたします。本大会は、「トレーニング科学の新たな展開—競技スポーツと生涯健康を支える知の創造—」をテーマに、競技力向上から健康づくりまで、トレーニング科学の新たな可能性を共有・発信する機会とするものです。

若手研究者を中心に、大学・研究機関の研究者、スポーツ現場の指導者、ストレンクス&コンディショニングコーチ、健康運動・医療関係者など、200～300 名の参加を予定しております。基調講演、パネルディスカッション、測定機器を活用したワークショップ、一般発表（口頭・ポスター）を通じて、研究と実践を結びつける活発な交流を目指します。

つきましては、本大会の趣旨にご賛同いただき、企業展示へのご協賛を賜りたく、お願い申し上げます。展示会場では、貴社の製品・サービスを専門性の高い参加者へ直接ご紹介いただくとともに、実機の展示やデモンストレーション、参加者との意見交換の機会としてご活用いただけます。スポーツ科学、トレーニング、健康づくりに関わる研究者・実務家との新たな接点づくりの場として、ぜひご出展をご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具

2026 年 7 月 14 日
第 39 回日本トレーニング科学会大会
大会長 禰屋 光男
(びわこ成蹊スポーツ大学)

記

1. 大会概要

大会名	第 39 回日本トレーニング科学会大会
大会テーマ	トレーニング科学の新たな展開—競技スポーツと生涯健康を支える知の創造—
会期	2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）
会場	大阪成蹊大学駅前キャンパス
大会長	禰屋 光男（びわこ成蹊スポーツ大学）
参加予定	200～300 名（若手研究者を中心に、研究者・指導者・実務家等）

2. 主なプログラム（予定）

- **基調講演**：「スポーツ・トレーニングからヘルスプロモーション・HPP に向けた『次世代コンディショニングシステム』による心身データ利活用」
中田 研 先生（大阪大学健康スポーツ科学教育研究環）
- **パネルディスカッション①**：「高齢者の健康増進トレーニング—京都市における地域在住高齢者に対するメディカル・フィジカルチェック（仮）—」
- **パネルディスカッション②**：「プロスポーツチームのストレングス&コンディショニング（仮）」
- **ワークショップ①・②**：スポーツ科学の測定機器のデモンストレーション、測定精度を確保するための実践的テクニック等
- **一般発表**：口頭発表・ポスター発表

3. 企業展示ご協賛の概要

展示対象	スポーツ科学・トレーニング・健康づくりに関連する測定機器、器具、製品、サービス、教育・研修情報等
展示日時	2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日） ※設営・撤去時間を含む詳細は別途ご案内します。
展示場所	大阪成蹊大学駅前キャンパス内の大会事務局指定エリア（8 階レストランエリアを予定しています。期間中の参加者の休憩スペース、ランチセッション、1 日目夕方の懇親会もこのレストランを予定しています） レイアウトは別紙を参照してください。
企業展示協賛金	1 口 50,000 円（基本展示スペース 1 小間）
基本提供物品	長机（幅 約 180cm×奥行 約 60cm）2 台、椅子 2 脚、通常電源（100V）1 口、企業展示者共用の控室
展示・運営	展示位置、搬入出、電源使用、デモンストレーション等の詳細は、お申し込み後に大会事務局よりご案内します。展示内容は大会趣旨に照らして確認する場合があります。

4. お問い合わせ先

窓口	第 39 回日本トレーニング科学会大会 事務局
担当者	坂本和大
E-mail	39japan.training@gmail.com